

平成23年度事業報告【事業者啓発分科会】

(1)「夏のライフスタイルの実践」、「冬のライフスタイルの実践」の呼びかけ

九都県市首脳会議と連携し、市内公共機関や事業者にポスターを配布し、「夏のライフスタイル」(クールビズ)、「冬のライフスタイル」(ウォームビズ)への参加を呼びかけた。特に夏季における節電の意識高揚を図った。

夏・冬のライフスタイルの実践

配布先	配布枚数
市関係機関	60
小中学校	356
千葉商工会議所	20
そごう千葉店	10
三越千葉店	26
千葉銀行	54
京葉銀行	40
千葉興業銀行	32
千葉信用金庫	38
幕張まちづくり協議会	100
千葉市観光協会	10
文化振興財団	8
大型店会	30
千葉県環境保全協議会	52
千葉県トラック協会	100
千葉県バス協会	80
千葉青年会議所	2
千葉市商店街連合会	2
合計配布枚数	1,020

(2)ちばし環境フェスティバルの開催

環境や節電に対する意識高揚を図るため、6月の環境月間に「2011環境フェスティバル」を開催した。また、太陽熱利用機器関連団体に出展を呼びかけ、展示を行った。

<開催概要>

1) 日 時 6月21日(火) (14:00~16:00)

2) 会 場 千葉市文化センター 3階アートホール

3) 内 容

第1部 記念講演会 「ライフスタイルの変遷と節電効果」

立本 英機 氏 (千葉大学名誉教授 千葉市環境審議会副会長)

第2部 音楽活動家による演奏

南澤 大介 氏 (ギター奏者)

(3)ちばし地球環境保全セミナー

12月の地球温暖化防止月間に再生可能エネルギーや地球温暖化に関する意識の高揚を目的としたセミナーを再生可能エネルギー分科会とともに開催した。参加者は70人。

<開催概要>

1) 日 時 12月18日(日)

2) 場 所 千葉市文化センター 5階セミナー室

3) 対 象 市民・事業者

4) 内 容

第1部 千葉大学法経学部教授 千葉市地球温暖化対策地域協議会委員

倉阪 秀史 氏

「再生可能エネルギー利用の現状と今後

～再生可能エネルギーは基幹エネルギーになるか～」

第2部 東京工業大学先進エネルギー国際研究センター特任教授 荒木 和路 氏

「エネルギーネットワークの分散化とスマート化

～一方通行から交互通行へ～」

(4) 学校・工場・事業所の緑化の呼びかけ

千葉市の緑のカーテン事業への協力として、市民や公共施設に配布する種の購入や使用する資材を提供した。

(5) 市・市民・企業参加による森づくり事業

松ヶ丘市民の森で、マツの苗木500本の植樹を、(社)千葉県トラック協会、千葉寺・青葉町内自治会、松ヶ丘六区西町内会及び星久喜小学校の参加のもとで実施した。